

鎌倉市次世代育成支援に関するニーズ調査

報 告 書

平成 21 年 3 月

鎌 倉 市

目 次

I. 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査対象者	1
3. 標本の抽出方法	1
4. 調査方法	1
5. 調査期間	1
6. 回収結果	1
7. 図表の見方	1

II. 調査回答者の属性

1. 就学前児童	3
2. 就学児童	6
3. 25～40歳市民	9

III. 調査結果の分析

第1部 就学前児童

第1章 父親・母親の就労状況、出産時の離職状況等	11
1.1 父親・母親の就労状況	11
1.2 母親の出産による離職状況	14
1.3 父親・母親の育児休業制度の利用状況	15
第2章 子育てについての考え等	16
2.1 子どもを育てている生活の満足度	16
2.2 子育てをしておよかったこと、嬉しかったこと	16
2.3 「子どもを産み育てること」を社会は評価しているか	17
2.4 子育てにかかる1か月の費用	17
2.5 理想的な子どもの人数と持つつもりの子どもの人数	18
2.6 理想より持つつもりの子どもの人数が少ない理由	19
第3章 日常の育児に関して	20
3.1 子どものかかりつけ医の有無	20
3.2 休日や夜間の医療機関の認知度	20
3.3 子育てでわからなくなることがあるか	21
3.4 子どもの世話をしたくないときがあるか	21
3.5 自分は子どもを虐待していると思うか	21
3.6 子どもを虐待していると思うとき	22
3.7 子育てを楽しく行うために必要なサービス	22
第4章 子どもの教育や保育について	23
4.1 幼稚園や保育所に望むこと	23
4.2 年度途中でも入園できる制度の利用意向	23

4.3	預かり保育制度の認知度	24
4.4	預かり保育に対する考え方	24
4.5	保育サービスや幼稚園の利用状況	25
4.6	現在利用している保育サービスや幼稚園	25
4.7	保育サービスや幼稚園を休んだことの有無と対処方法	27
4.8	保育サービスや幼稚園を利用していない理由	29
4.9	ベビーシッターの利用状況	30
4.10	ファミリーサポートセンターの利用状況	31
4.11	つどいの広場、子育て支援センターの利用状況	32
4.12	子どもを一時的に預けたことの有無と対処方法	34
4.13	子どもを泊まりがけで預けたことの有無	36
4.14	今後利用したいサービスについて	37
4.15	子育てサークルなどへの参加の有無	44
第5章	まちづくりや職場環境など幅広い子育ての環境や社会全体としての 次世代育成支援（子育て支援）のあり方について	45
5.1	子育てをしていて特に困ること、困ったこと	45
5.2	子育て中の家庭での父親不在について	45
5.3	父親が子育てに関わりづらい理由	46
第2部	就学児童	
第1章	父親・母親の就労状況	47
第2章	子育てについての考え等	51
2.1	子どもを育てている生活の満足度	51
2.2	子育てをしてよかったこと、嬉しかったこと	51
2.3	「子どもを産み育てること」を社会は評価しているか	52
2.4	子育てにかかる1か月の費用	52
2.5	理想的な子どもの人数と持つつもりの子どもの人数	53
2.6	理想より持つつもりの子どもの人数が少ない理由	54
第3章	子どもの日常生活や育児について	55
3.1	1日あたりのテレビ・ビデオの視聴時間	55
3.2	1日あたりのゲームで遊ぶ時間	55
3.3	テレビやゲームなどの残虐性や暴力描写について	55
3.4	子どもに生命の大切さを教える工夫	56
3.5	かかりつけ医の有無	56
3.6	休日・夜間の医療機関の認知度	56
3.7	子どもの朝食の頻度	57
3.8	子どもだけで食事をとることの有無、頻度	57
3.9	自宅は子育てするのに十分な広さや間取りか	57
3.10	子育てを楽しく行うために必要なサービス	58
第4章	家庭の事情等で子どもを預けるサービスについて	59
4.1	子どもを一時的に預けたことの有無と対処方法	59
4.2	今後一時的に預けるサービスの利用意向	61
4.3	子どもを泊まりがけで預けたことの有無と対処方法	62

4.4	今後泊まりがけで預けるサービスの利用意向	63
第5章	子どもの放課後や休日の過ごし方	64
5.1	放課後の過ごし方	64
5.2	休日の過ごし方	65
5.3	子どもが遊ぶ場所として望ましいと思う場所	66
第6章	子どもの家（学童保育）や育児に関するサービスの利用等について	67
6.1	子どもの家の利用状況	67
6.2	子どもの家を利用しない理由	69
6.3	放課後子ども教室の利用意向	70
6.4	小学4年生以降の放課後の過ごし方	71
6.5	学校を休んだことの有無と対処方法	72
6.6	ベビーシッターの利用状況	74
6.7	今後のベビーシッターの利用意向	75
6.8	ファミリーサポートセンターの利用状況	76
6.9	今後のファミリーサポートセンターの利用意向	77
6.10	子育てサークルなどへの参加状況	78
第7章	まちづくりや職場環境など幅広い子育ての環境や社会全体としての次世代育成支援（子育て支援）のあり方について	79
7.1	子どもの安全を守るために特に重要と思うこと	79
7.2	子どもが犯罪の被害にあった経験の有無	79
7.3	子育て中の家庭の父親不在について	80
7.4	父親が子育てにかかわりづらい理由	80

第3部 25～40歳市民

第1章	就労状況	81
第2章	子育てについての考え等	83
2.1	子どもの年齢	83
2.2	理想的な子どもの人数と持つつもりの子どもの人数	83
2.3	理想より持つつもりの子どもの人数が少ない理由	84
2.4	日本で少子化が進んでいる原因	85
2.5	子どもが健全に育つために大切なこと	85
2.6	鎌倉市が優先すべきこと	86
2.7	地域の子育て支援で協力できること	86

資料編（単純集計結果表・クロス集計結果表）

1.	就学前児童調査	(1)
2.	就学児童調査	(56)
3.	25～40歳市民調査	(114)

